

料金後納
郵便

株主のみなさまへ

第119期第2四半期業績と配当金（無配）のお詫び

SHARP

シャープ株式会社

株主名簿管理人 みずほ信託銀行

◎郵便物送付先
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

株主のみなさまへ

第119期第2四半期業績と配当金（無配）のお詫び

株主のみなさまには、平素の格別のご厚情に対し、心からお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高基調の為替推移やデフレの進行等、総じて厳しい状況で推移しました。また、海外経済は、欧州の金融危機や、米国の成長鈍化に加え、これまで堅調な伸びを示してきた中国や新興国の減速等、世界景気の下振れリスクが高まりました。

こうした中、当社グループでは、先進技術を駆使した特長デバイスや独自商品の創出と販売強化に取り組みました。また、在庫の適正化や固定資産圧縮等、財務体質の改善に加え、大型液晶事業のオフバランス化、さらには主要取引行との借入枠設定契約締結による運転資金の安定確保等、経営改善のための諸施策を推し進めましたが、大幅な商品及びデバイスの価格下落や、亀山工場における新規中小型液晶の稼働遅れ、国内・中国での液晶テレビの予想を上回る販売減などにより、厳しい状況が続きました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が1兆1,041億円となりました。利益につきましては、経営改善対策や抜本的構造改革を推進する中、生産設備の減損やたな卸資産の圧縮を一段と推し進めました。これに伴い、営業損失が1,688億円、経常損失が1,972億円となり、事業構造改革費用等の特別損失の計上、また業績の悪化に伴う繰延税金資産の見直し等から、四半期純損失は3,875億円となりました。

こうした業績や財務状況等を勘案し、8月に公表しましたとおり、誠に遺憾ながら、中間配当につきましては無配とさせていただきます。また期末配当につきましても、同じく無配を予定しており、株主のみなさまには、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

今後につきましては、外光の映り込みを抑え、明るい部屋でも鮮やかな映像が楽しめる独自パネル採用の液晶テレビや、IGZO液晶を搭載し、電池持ちの大幅な向上と高精細を実現したスマートフォンやタブレット端末、さらには「24時間うるおい生活」を提案するプラズマクラスター美容家電など一段と独自商品の販売強化に取り組むとともに、引き続きグローバルレベルでの協業を推し進め、収益の早期回復を図る所存です。

また、希望退職の募集や賃金の減額等、人件費の削減を含む総経費の圧縮、在庫の適正化や資産の売却、設備投資の抑制等によりキャッシュ・フローの創出を実現する経営諸施策の進捗を管理するモニタリング体制を整備し、着実に実行することによって、この2012年度下期の連結営業利益黒字化を実現し、業績と信頼の回復に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

取締役社長

奥田隆司

会社の概要

社名 シャープ株式会社
SHARP CORPORATION

所在地 [本社] 〒545-8522
大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話(06)6621-1221(大代表)

[東京支社] 〒105-0023
東京都港区芝浦一丁目2番3号 シーバンスS館
電話(03)5446-8221(大代表)

創業 大正元年9月15日

資本金 2,046億7,551万8,238円(平成24年9月30日現在)

従業員数 20,781名(平成24年9月30日現在)

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日
・定時株主総会 毎年3月31日
・剰余金の配当(期末) 毎年3月31日
(中間) 毎年9月30日
・その他必要ある場合は、あらかじめ公告して定めた日

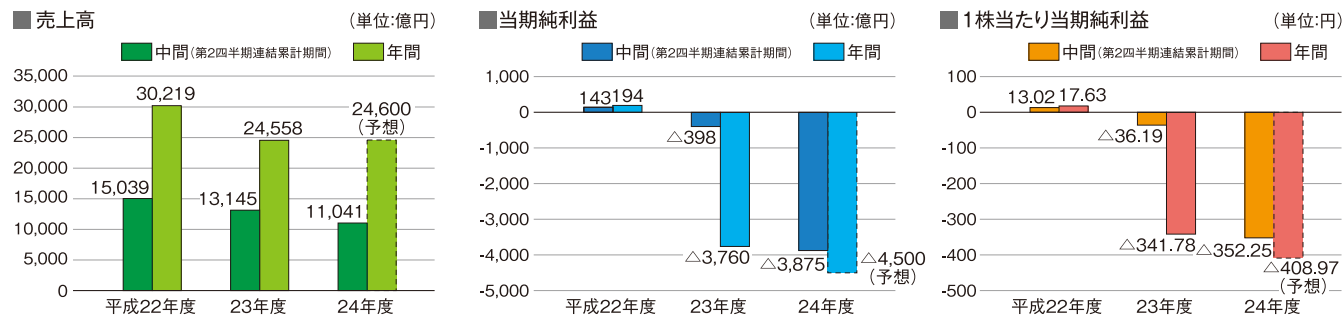
公告方法 電子公告(下記ホームページに掲載)
<http://www.sharp.co.jp/koukoku/>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京、大阪

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所(お問い合わせ先) 〒530-0057 大阪市北区曽根崎二丁目11番16号
みずほ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

連結業績ハイライト



株
主
便
益

株式の状況 (平成24年9月30日現在)

発行済株式の総数 1,110,699,887株

株主数 155,529名

大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	55,667,384	5.01
明治安田生命保険相互会社	45,781,000	4.12
株式会社みずほコーポレート銀行	41,910,469	3.77
株式会社三菱東京UFJ銀行	41,678,116	3.75
三井住友海上火災保険株式会社	30,658,022	2.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	28,326,000	2.55
シャープ従業員持株会	27,985,655	2.52
株式会社損害保険ジャパン	21,496,000	1.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	20,367,000	1.83
SSBT 0005 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	20,214,900	1.82

(注) 1. 持株比率は、上記発行済株式の総数(自己株式10,383,401株を含む)により算出しております。
2. 株式会社みずほコーポレート銀行には、上記以外に退職給付信託に係る信託財産として設定した株式が4,770,000株あります。

当社製品のご紹介

ロボット家電 COCOROBO

「ココロボ」(RX-V100/V80)は、日本の住まいを考えた強力吸じんシステムでしっかりお掃除。プラズマクラスターも搭載。さらにRX-V100なら、音声認識でコミュニケーションできたり、スマートフォン連携で外出先から室内の様子を確認したりと、賢くて楽しいくらしのパートナーとして活躍します。



ロボット家電
RX-V100-W オープン価格

WEBサイトのご紹介

当社ホームページの投資家情報で、
アニュアルレポートや決算情報等が
ご覧いただけます。

<http://www.sharp.co.jp/corporate/ir/>

